

# 水辺の事故にはご注意を！！



梅雨も明け、本格的に気温が上がる時期なり、水遊び等が増えているのではないのでしょうか。**水辺では、少しの気の緩みが大きな事故に繋がります。**

乙訓管内では、**桂川**や**八条が池**などの大きな川や池があり、水難事故に備えて毎年、八条が池で**水難救助訓練**を実施しています。



この訓練では、水難救助事案で使用する資器材の取り扱いの再確認や想定訓練を行いました。

写真の資器材は、「**救命索発射銃**」といわれる資器材です。救助隊員が歩いたり泳いだりすることが困難な場合に、**ロープをつなげた発射体を飛ばす**ことで簡単にロープや浮環（浮き輪）を対岸や要救助者に渡すことができます。





この訓練では、池の底に要救助者がいると想定した訓練を実施しました。

実際に訓練用人形を沈め、**2人1組**または**3人1組**など**バディ**を組み、潜水して池底を検索し発見後、要救助者をボートに引き上げる方法などの再確認を行いました。

**実際の災害は1秒たりとも無駄にはできません！**

水中といった特殊な環境の中で、救助隊員が冷静に判断し、活動できるよう**「安全・確実・迅速」**を重要視して訓練に取り組みました！！